

平成 28 年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 3 月 22 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	事業の達成目標	期間・回数	学習内容	主な講師
例	〇〇 公民館	〇〇講座 「〇〇〇〇〇」	〇〇〇		〇月〇日～ 〇月〇日・全 〇回		〇〇 〇〇氏 (〇〇〇〇大 教授) 他〇〇名
1	芝久保	地域を知る講座 地域活動っておもしろい!	地域づくり	事例学習と体験参加を通して、様々な年齢層の市民が地域活動に関心を向けるきっかけとする。	①5/13 ②6/3 ③7/1 ④8/5 月 1 回 土曜日 全 4 回	地域活動についての講義と、西原自然公園での活動体験	池田干城(西原自然公園を育成する会・東京都 2 級緑ボランティア指導者)
2	谷戸 公民館	第 29 回「谷戸まつり」公民館主催事業	交流	公民館利用サークル小中学校を中心に発表展示を行う。地域の協力関係を継続、出会いの場とする。	① 4/22(土) ② 4/23(日) 2 日開催	① シルクロード伝来の民族楽器二胡を解説、代表曲を鑑賞する。 ② 市内在住のプロの俳優と劇団員のコラボ。ピアノと語り、マイムの三拍子で披露、観客を巻き込み「まつり」を盛り上げる。	③ 劉 継紅(東京音楽大学客席教授)、②酒井康行(舞夢プロ) 他 5 名

3	谷戸 公民館	ロビーミニ講習会	交流	地域の方が気軽に参加し交流すること、オープンなスペースで公民館事業を見せることで公民館に関心を持ってもらう。	5月～30年1月 全5回	グループワーク ワークショップ (コーヒー講座・エコクラフト・デコパージュ・パステルシャインアート等)	熊田尚子氏 (GRN公認焙煎士) 他4名
4	田無 公民館	ロビー企画	交流	ロビーの有効利用と公民館利用団体の支援を目的として実施し地域に開かれた公民館ロビーの周知につなげる。	コンサート5回 展示随時	ロビーコンサート6月(交響楽団)・8月(クラリネット)H30年2月(中国二胡)開催予定。10月、12月は検討中。展示は12月(写真展)確定。依頼に応じて随時企画、検討する。	公民館利用の サークル
5	保谷駅前	映像から「今」を考える	学習・自己 実現	地域課題について、映像の力を借りることで他人事ではなく自分の問題として捉え、解決に向けてヒントを得る機会とする。	6月4日(日) ～3月 全5～6回	年間5～6本のドキュメンタリー映画や地域課題をテーマとする映像作品を上映し、上映後トークや対談、グループディスカッションを組み合わせ、参加者が能動的に学ぶ場を設けることで、一人ひとりの理解を深め、視野を広げ、気づきを得、継続的な学習意欲につなげる機会とする。	早川千絵(映画監督)ほか
6	保谷駅前	家族のトリセツ 研究講座 ～風通しの良いコミュニケーションをめざして	学習・自己 実現	長期化、高齢化する「ひきこもり」について、親子のコミュニケーション、家族の地域での孤立防止に焦点を当て、学びあう。	6/25(日)～ 7/23(日) 全4回 ※講座終了後居場所活動が3回	ひきこもり体験者のお話(講義)を聴き、その後、グループで語りあい。「傾聴」と「怒り」をテーマとした自己尊重コミュニケーション(ワークショップ)など。	林恭子(「ひきこもりUX会議」主宰) 高山直子(東京都労相談情報センター心の健康相談員) 木村ナオヒロ

						(ひきこもり新聞編集長)	
7	保谷駅前	困難を生きる力に変えるヒント(女性編)～共感と癒しのピアサポート	学習・自己実現	統計に表れない「女性のひきこもり」など女性の働きづらさ、生きづらさを可視化する活動を知り、共感し、当事者どうし支えあうピアサポートについて学び体験する。	6/4(日) 6/7～⑧10/4(水) 全8回 展示は6/2～7/2	当事者どうしが支えあうピアサポートの実践から、自尊感情を取り戻すための語りあいや、安心安全な場づくりについて学ぶ。社会から孤立し自信を失った女性が、語りあうことで心が軽くなり気持ちが上向くことを体験する。	飯島裕子(『ルポ 貧困女子』著者)、南部節子(西東京わかち合いの会)、東海敬子(西東京市在住、東日本大震災被災者)加藤真規子(ソーシャルワーカー)